2024/12期第2四半期（中間期）決算説明資料

環境、つなぐ未来。



2024年9月12日（木）

日本コンセプト株式会社

東証プライム

９３８６

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

目次

Ⅰ 2024/12期第2四半期（中間期）決算の概要

Ⅱ 足元の事業環境と通期見通し

Ⅲ 特徴・強み

Ⅳ 株主還元とプライム市場適合状況について

Ⅴ APPENDIX

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

I

2024/12期第2四半期（中間期）決算の概要

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

2024/12期第2四半期（中間期）決算実績

■ 前年同期比減。計画比で売上高・営業利益は未達、経常利益・純利益は上回る

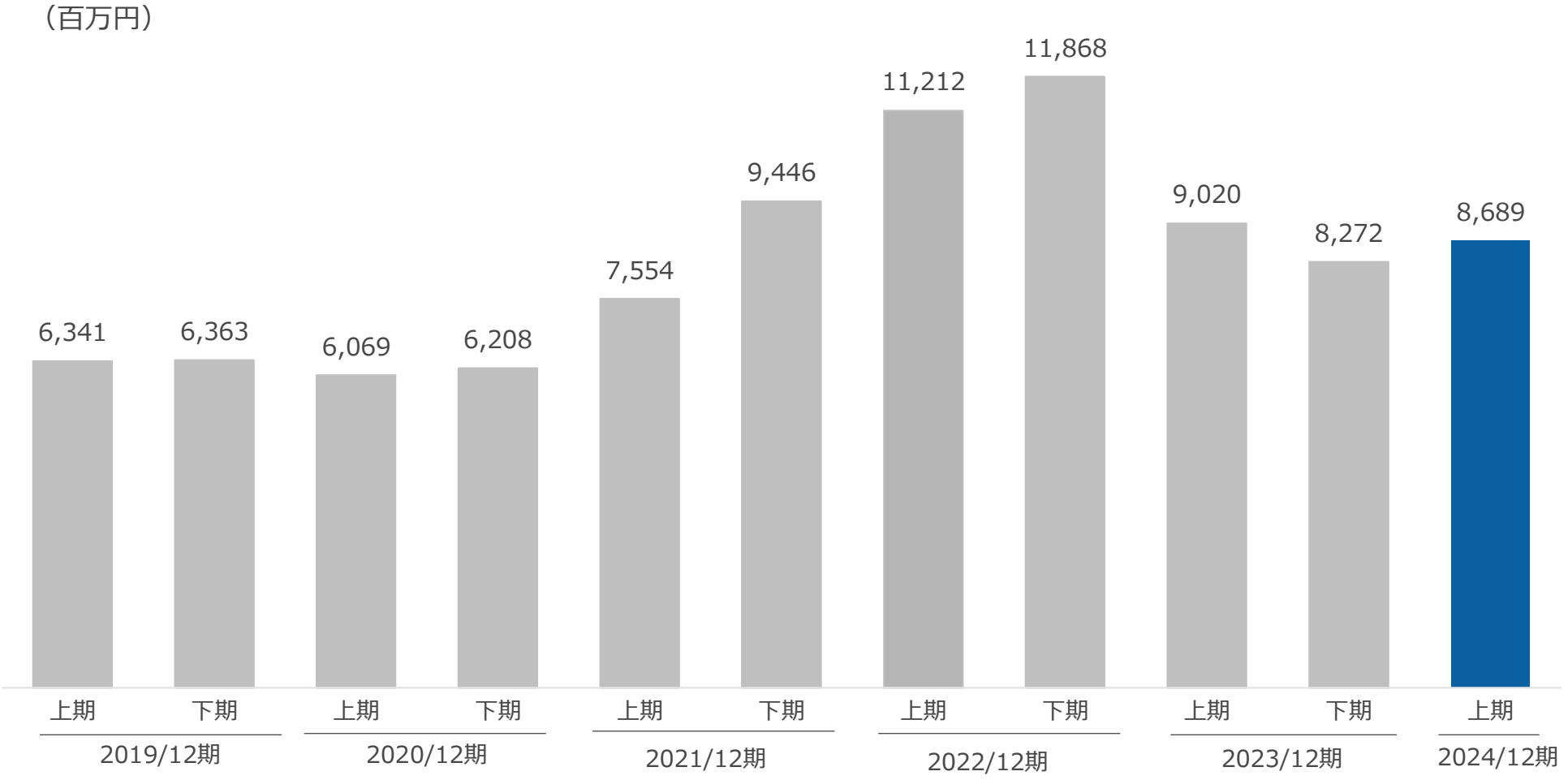
（百万円）	2023/12期			2024/12期 2Q累計					
	上期	下期	通期	計画 (2/13公表)	**実績**	前年同期比		計画比	
売上高	9,020	8,272	17,292	9,312	**8,689**	▲330	▲3.7%	▲623	▲6.7%
売上総利益	2,889	2,332	5,222	–	**2,502**	▲386	▲13.4%	–	–
営業利益	1,960	1,344	3,304	1,498	**1,470**	▲489	▲25.0%	▲28	▲1.9%
経常利益	2,097	1,397	3,495	1,476	**1,507**	▲590	▲28.2%	+31	+2.1%
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	1,459	972	2,431	1,008	**1,034**	▲424	▲29.1%	+26	+2.6%
売上総利益率	32.0%	28.2%	30.2%	–	**28.8%**	▲3.2ppt	–	–	–
営業利益率	21.7%	16.2%	19.1%	16.1%	**16.9%**	▲4.8ppt	–	+0.8ppt	–
経常利益率	23.3%	16.9%	20.2%	15.9%	**17.3%**	▲6.0ppt	–	+1.4ppt	–
保有基数(期末)*	8,229基	–	8,259基	–	**8,330基**	+101基	+1.2%	–	–
稼働率(期中平均)**	64.1%	–	62.3%	–	**65.4%**	+1.3ppt	–	–	–
為替(対US＄)	134.4円	146.3円	140.4円	–	**150.8円**	16.4円安	12.2%安	–	–

*従来、保有基数にレンタルコンテナを含めた運用基数を記載。当中間連結会計期間より、レンタルタンクを除いた当社が保有するコンテナの基数を記載に変更。
2024年2Q末時点の運用基数は9,883基。
**当社保有コンテナの期中平均の稼働割合

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

業績の推移：売上高

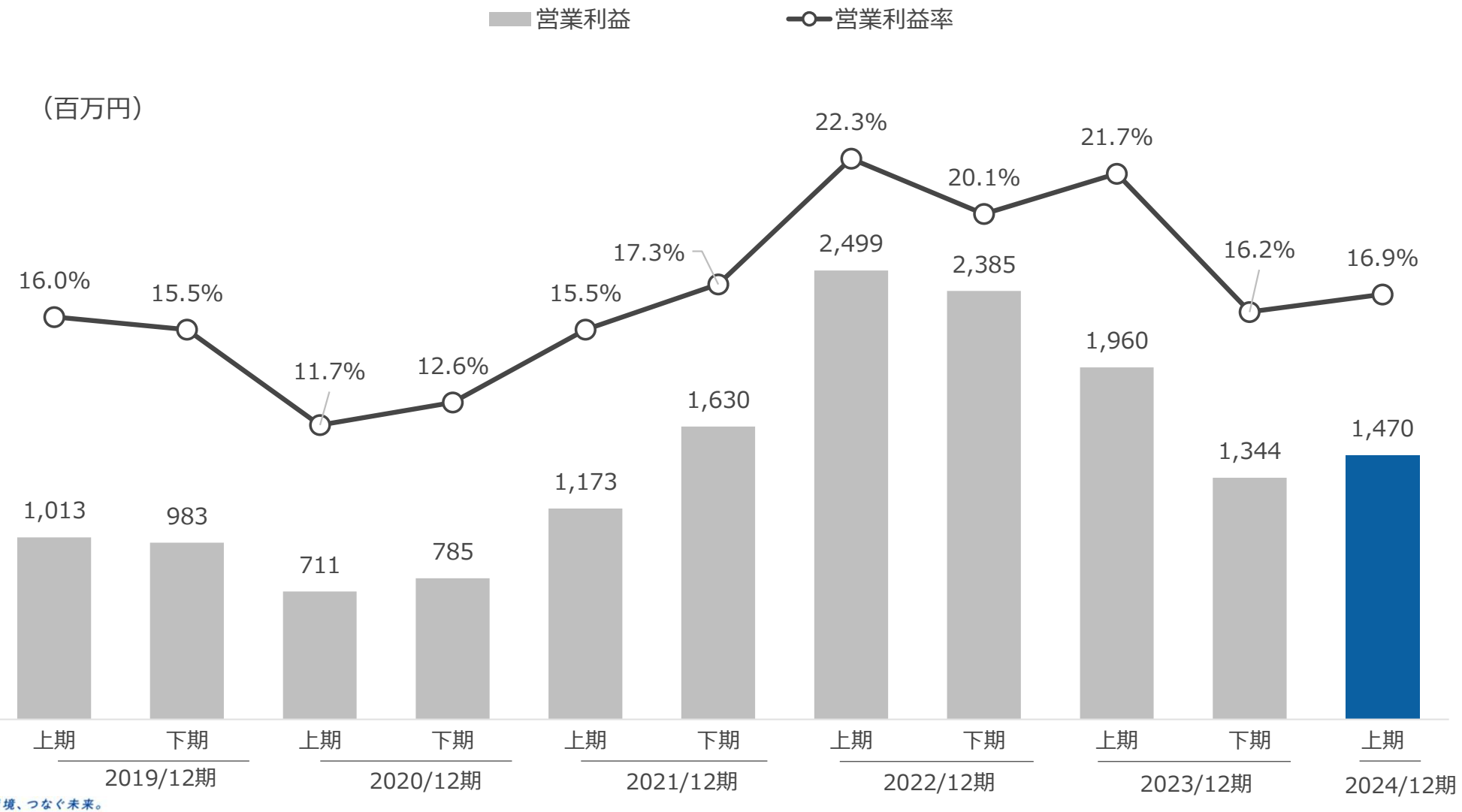
- 国際輸送はほぼ計画通りだが、国内輸送及び附帯サービスは計画を下回る
- 高圧ガスビジネスの売上高は481百万円、前年同期売上高462百万円を上回る（前年同期比+4.1%）



© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

業績の推移：営業利益及び営業利益率

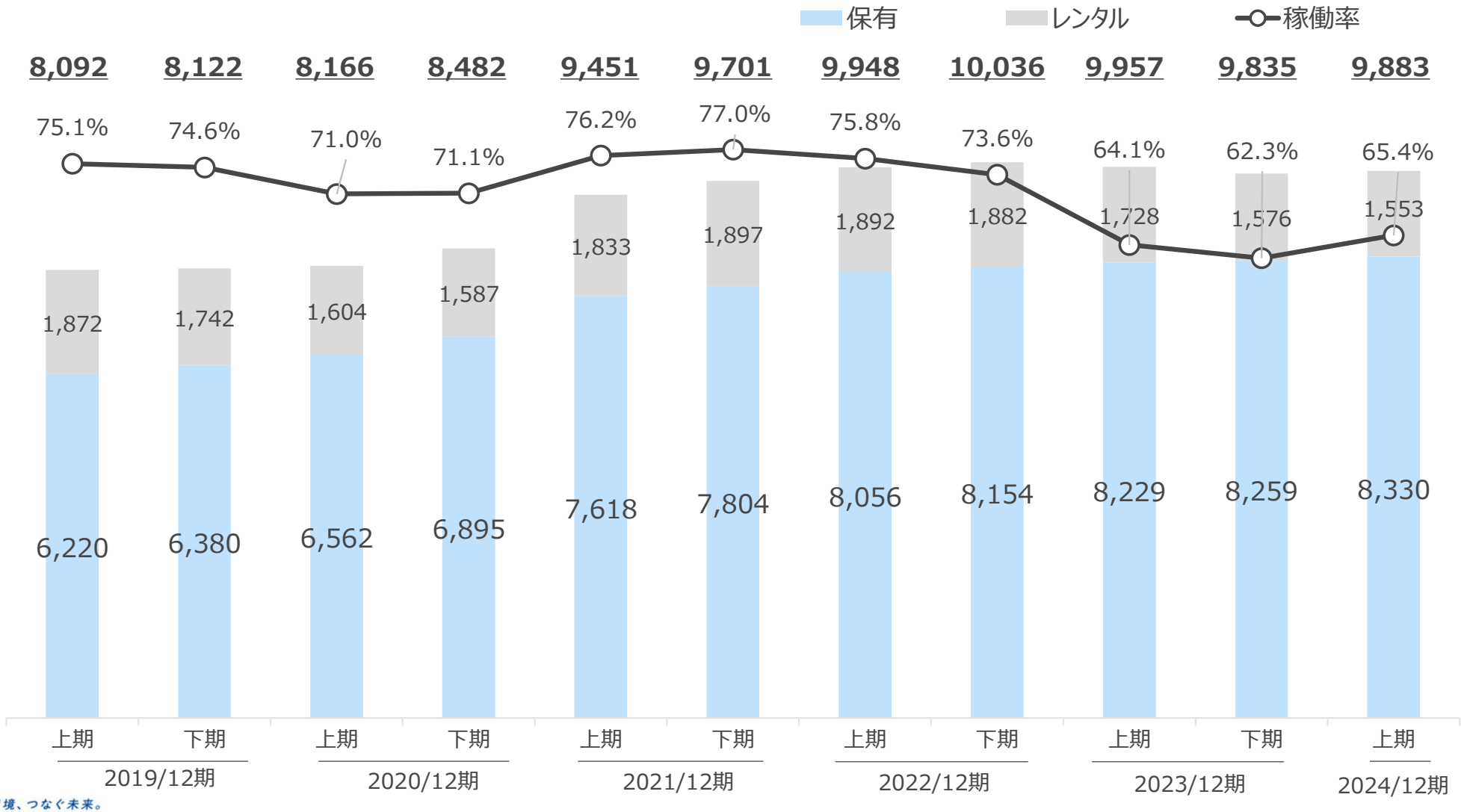
■ 利益率の比較的高い附帯サービスが計画を下回ったが、営業利益は目標の98%達成



© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

業績の推移：タンクコンテナ基数・稼働率

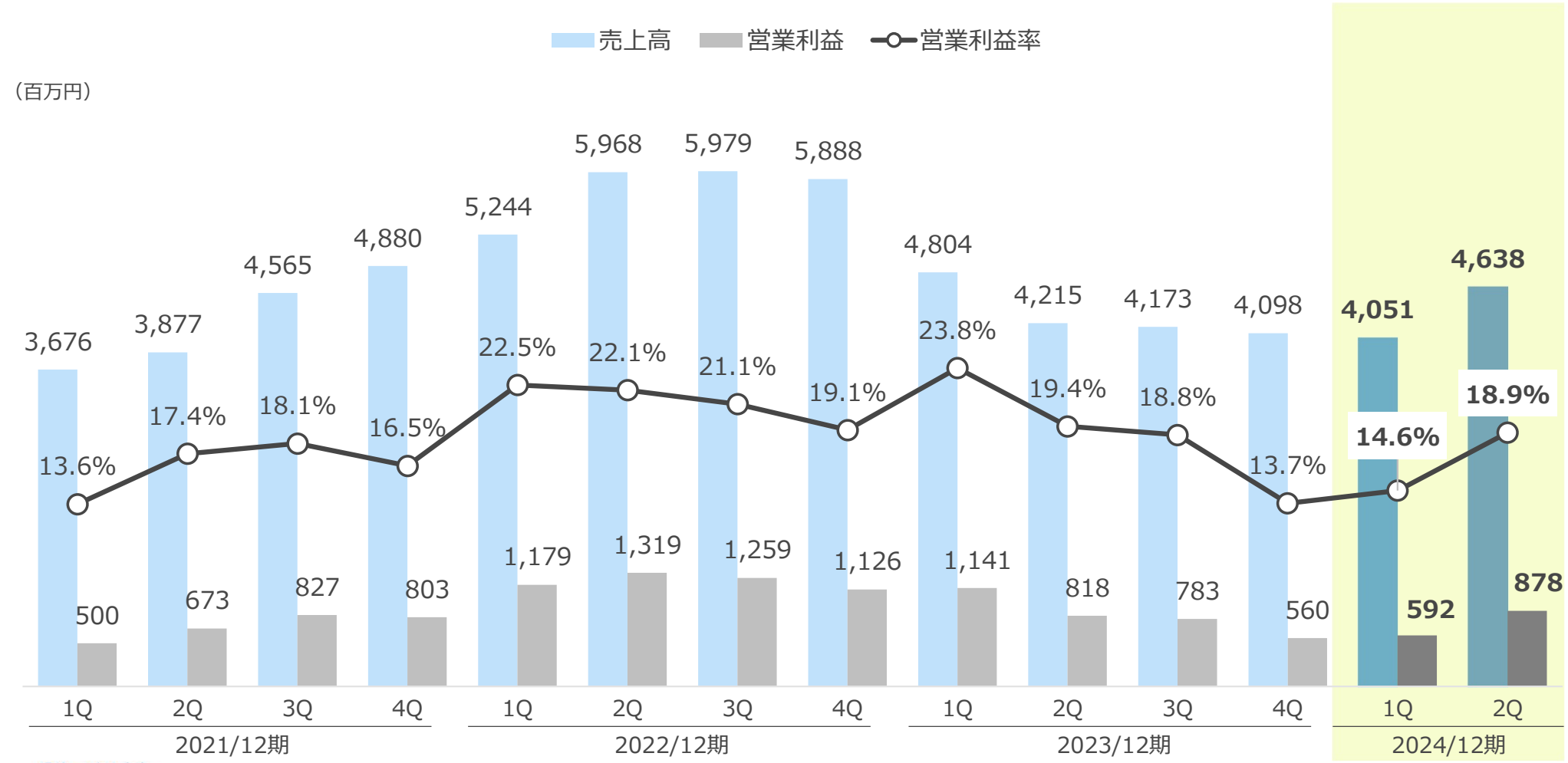
- 保有基数は漸増
- レンタルは調整弁の役割。稼働率に応じて機動的にリースイン、リースアウト



© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

四半期決算業績の推移

- 今年度１Qは不振だったが、全社一丸となり２Qで挽回
- 厳しいビジネス環境の中、国内支店網とタンクコンテナの特色を活かし、モーダルシフトを促進、とりわけ2024年問題対策案件獲得、高圧ガス事業に注力



© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

バランスシートの状況

- 総資産は拡大（前期末比+3.6%）
- 有利子負債比率は28.7%へ低下、自己資本比率は69.4%へ上昇し、財務健全性はより改善

(百万円)	2023/12期	2024/12期 2Q	前期末比	
			増減額	増減率
流動資産	13,668	**14,635**	+967	+7.1%
現預金	10,997	**11,616**	+619	+5.6%
売掛金	2,302	**2,652**	+350	+15.2%
固定資産	13,273	**13,288**	+15	+0.1%
タンクコンテナ	7,081	**6,820**	▲261	▲3.7%
総資産	26,942	**27,924**	+982	+3.6%
負債	8,660	**8,540**	▲120	▲1.4%
有利子負債	6,002	**5,564**	▲438	▲7.3%
純資産	18,281	**19,383**	+1,102	+6.0%
負債純資産合計	26,942	**27,924**	+982	+3.6%

有利子負債比率は**28.7%に低下**
（32.8% ⇒ 28.7%）

自己資本比率は**69.4%に上昇**
（67.9% ⇒ 69.4%）

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

キャッシュフローの状況

- 四半期純利益が減少したことにより、営業CFは前年同期を下回る
- 新潟支店施設・設備やタンクコンテナの取得は計画を下回っており、投資CF（支出）は減少

(百万円)	2023/12期 2Q累計	**2024/12期 2Q累計**	前年同期比 増減額
営業CF	2,481	**1,759**	▲722
税金等調整前四半期純利益	2,097	**1,506**	▲591
減価償却費	714	**731**	+17
売上債権の増減	960	**▲203**	▲1,163
仕入債務の増減	▲312	**▲47**	+265
投資CF	▲1,751	**▲1,453**	+298
定期預金の純増減額	▲571	**▲887**	▲316
有形固定資産取得	▲1,149	**▲565**	+584
FCF*	729	**305**	▲424
財務CF	▲614	**▲920**	▲306
有利子負債の返済等	▲821	**▲578**	▲243
現金同等物の期末残高	7,530	**7,199**	▲331

*FCF＝営業CF+投資CF

環境、つなぐ未来。
NICHICON NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

Ⅱ

足元の事業環境と通期見通し

環境、つなぐ未来。

NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

足元の事業環境

- **2024年ドライバー問題への対応**
  - タンクコンテナの優位性が活かせる
- **新潟支店の第一期工事完了**
  - 新潟港が日本海側にある利点を活かし、北関東・北陸・東北の新規顧客を開拓
- **子会社の高圧ガスビジネスが着実に伸展**
  - 新規顧客増加中
- **中東との取引が増加**
  - 中間品の輸送ニーズ増大

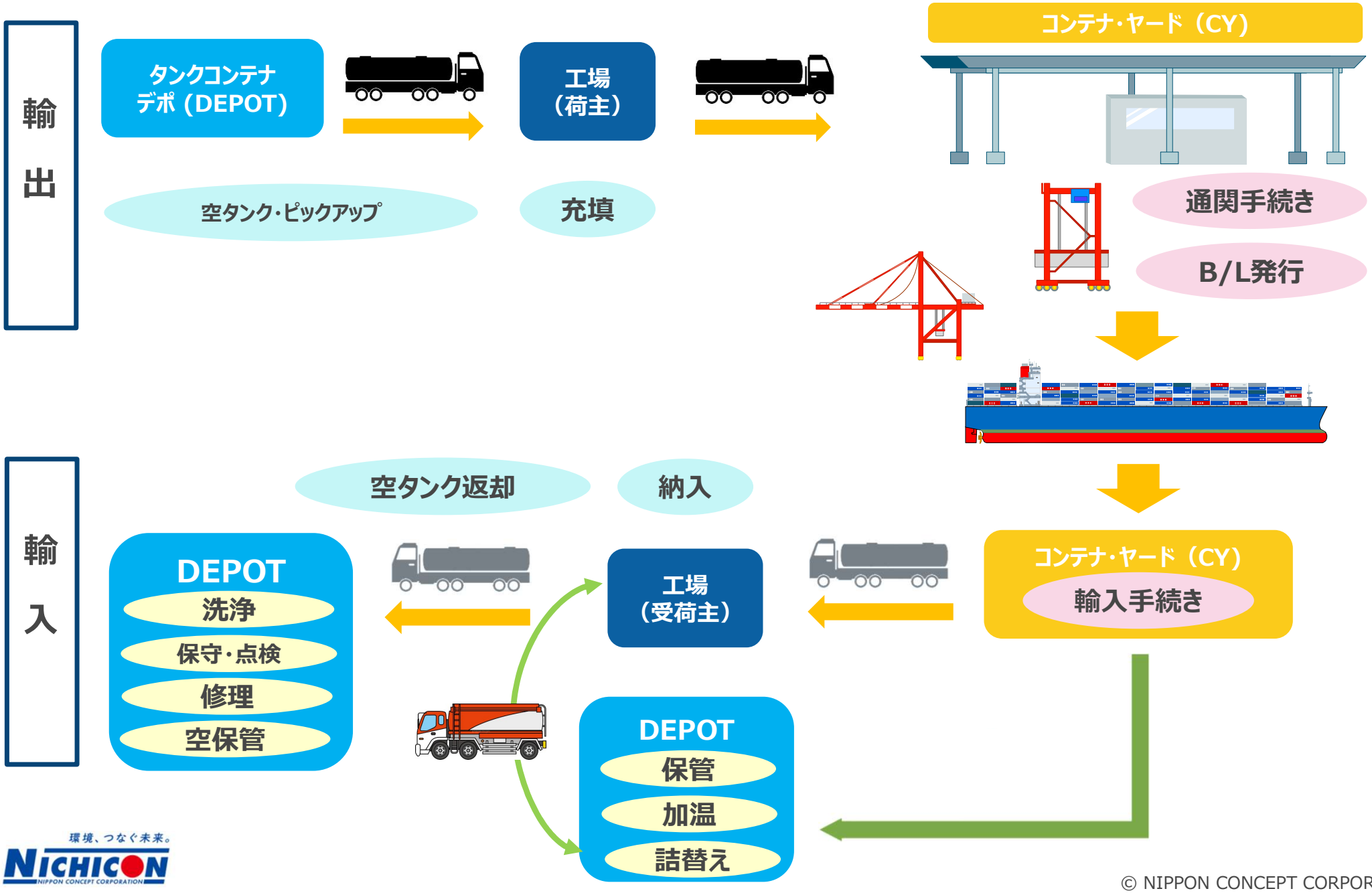
環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

重点取り組み

1. **2024年問題対応。船舶や鉄道によるモーダルシフトを組み合わせた営業推進**
2. ケミカルタンカー輸送からタンクコンテナ輸送への切り替え推進
3. 新潟支店開設。新規顧客の獲得及び新ビジネスの推進
4. 代替フロンや二酸化炭素等の高圧ガス営業強化
5. 環境重視。太陽光を利用したソーラーシステムへの移行を全支店で推進

国際物流輸送サービスの概要



© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

タンクコンテナの優位性：モーダルシフト

- 2024年4月からトラック運転手の労働時間が制限され、運転手不足が懸念される
- トレーラーのみの陸上輸送から、鉄道や内航船も組合わせた複合輸送（モーダルシフト）を行うことで長距離・長時間のトラック輸送及びドライバーの負担軽減

Door to Doorの輸送が可能

中身の移し替えが不要（異物混入の可能性回避）

タンクコンテナはドライコンテナと同サイズであり、
鉄道や内航船、トレーラーといった様々な輸送手段に
そのまま載せ替えることが可能

多様な輸送手段の組合わせ

内航船輸送

トラック輸送に比べてCO2を**83%**削減。
大量輸送に優れる



鉄道輸送

トラック輸送に比べてCO2を**91%**削減。
計画的輸送に優れる



トレーラー輸送

タンクコンテナはタンクローリーの
2倍の輸送が可能（20t）



(出所)国土交通省 運輸部門における二酸化炭素排出量

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

重点取り組み

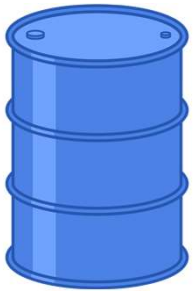
1. 2024年問題対応。船舶や鉄道によるモーダルシフトを組み合わせた営業推進
2. **ケミカルタンカー輸送からタンクコンテナ輸送への切り替え推進**
3. 新潟支店開設。新規顧客の獲得及び新ビジネスの推進
4. 代替フロンや二酸化炭素等の高圧ガス営業強化
5. 環境重視。太陽光を利用したソーラーシステムへの移行を全支店で推進

タンクコンテナの優位性：利便性･経済性

- 一度に500～1,000トン輸送するケミカルタンカーからタンクコンテナへの切り替えを提案
- タンクコンテナは必要な時に必要な量だけ輸送が可能

ドラム缶･タンクローリー

ドラム缶1本あたりの積載量
200キロ



タンクコンテナ1基で
ドラム缶100本分
積載可能

タンクローリー1台あたりの
積載量**10トン**



タンクコンテナ

タンクコンテナ1基あたりの積載量
20～25トン





ケミカルタンカー

1アイテムの積載量
500～1,000トン



タンクコンテナに置き換えると
20～50基分

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

重点取り組み

1. 2024年問題対応。船舶や鉄道によるモーダルシフトを組み合わせた営業推進
2. ケミカルタンカー輸送からタンクコンテナ輸送への切り替え推進
3. **新潟支店開設。新規顧客の獲得及び新ビジネスの推進**
4. 代替フロンや二酸化炭素等の高圧ガス営業強化
5. 環境重視。太陽光を利用したソーラーシステムへの移行を全支店で推進

新潟支店開設：新潟港を活かした新規顧客の獲得



新潟支店

所在地	新潟県新潟市北区濁川地内
敷地総面積	約8,500坪（うちガス事業は5,000坪）
新サービス	ガス **フロンガスの保管、回収、再生及び無害化** ケミカル **保管、加温及び詰め替えサービス** 共通（ガス、ケミカル） **タンクコンテナのメンテナンス及び修理**

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

新潟支店開設：新潟支店を活かした新ビジネスの推進

チューブトレーラー保管用開閉テント



環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

重点取り組み

1 2024年問題対応。船舶や鉄道によるモーダルシフトを組み合わせた営業推進

2 ケミカルタンカー輸送からタンクコンテナ輸送への切り替え推進

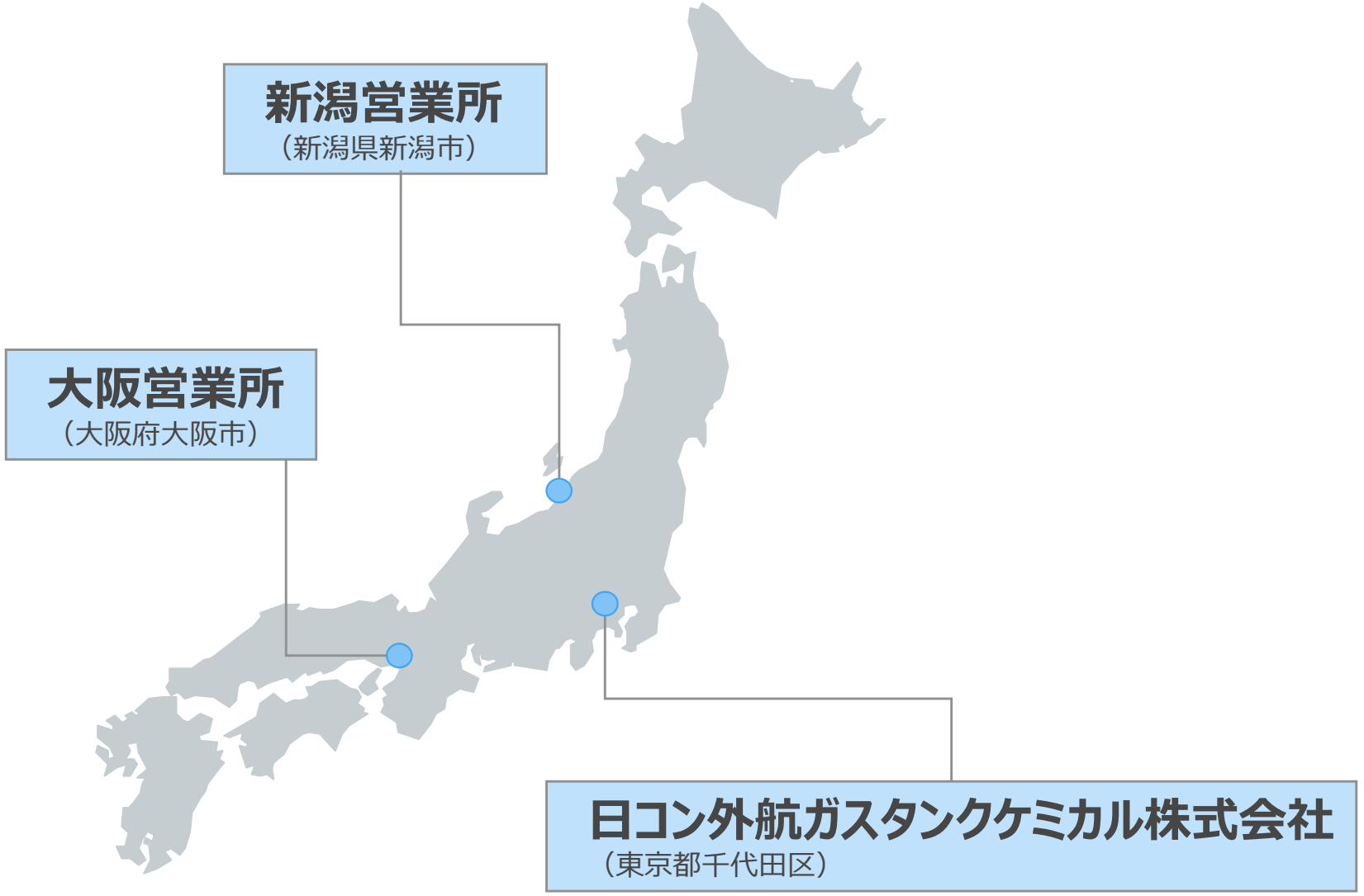
3 新潟支店開設。新規顧客の獲得及び新ビジネスの推進

4 **代替フロンや二酸化炭素等の高圧ガス営業強化**

5 環境重視。太陽光を利用したソーラーシステムへの移行を全支店で推進

高圧ガス事業の主な営業拠点

■ 高圧ガス事業は、東京本社、大阪営業所、新潟営業所にて営業推進



環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

重点取り組み

1 2024年問題対応。船舶や鉄道によるモーダルシフトを組み合わせた営業推進

2 ケミカルタンカー輸送からタンクコンテナ輸送への切り替え推進

3 新潟支店開設。新規顧客の獲得及び新ビジネスの推進

4 代替フロンや二酸化炭素等の高圧ガス営業強化

5 **環境重視。太陽光を利用したソーラーシステムへの移行を全支店で推進**

環境重視･SDGs経営

- タンクコンテナの洗浄や加温の際に、ソーラーシステムを活用する新規の設備投資を京浜支店で開始。順次、国内全拠点においても**2025年末までに**導入
- 短期的な利益追求ではなく、持続可能な会社の成長戦略に必要不可欠な投資

太陽光パネル

（ソーラーシステム）





環境、つなぐ未来。

NICHICON NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

2024/12期通期見通し

■ 世界の化学品の生産・販売動向、中国経済の回復見込み、金利・為替動向など政治経済の外部環境など、不透明さはあるが、現段階で見通しは変更せず

（百万円）	2022/12期	2023/12期 2Q	2024/12期		
			計画 (2/13公表)	2Q累計 実績	進捗率
売上高	23,081	9,020	19,089	**8,689**	45.5%
売上総利益	6,836	2,889	–	**2,502**	–
営業利益	4,885	1,960	3,071	**1,470**	47.9%
経常利益	4,709	2,097	3,027	**1,507**	49.8%
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	3,261	1,459	2,066	**1,034**	50.0%
売上総利益率	29.6%	32.0%	–	**28.8%**	–
営業利益率	21.2%	21.8%	16.1%	**16.9%**	–
経常利益率	20.4%	23.2%	15.9%	**17.3%**	–
保有基数(期末)*	8,154基	8,229基	–	**8,330基**	–
稼働率(期中平均)**	73.6%	64.1%	–	**65.4%**	–
為替(対US＄)	130.6円	134.4円	–	**150.8円**	–

*従来、保有基数にレンタルコンテナを含めた運用基数を記載。当中間連結会計期間より、レンタルタンクを除いた当社が保有するコンテナの基数を記載に変更。
2024年2Q末時点の運用基数は9,883基。
**当社保有コンテナの期中平均の稼働割合

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

Ⅲ

特徴・強み

環境、つなぐ未来。

NICHICON

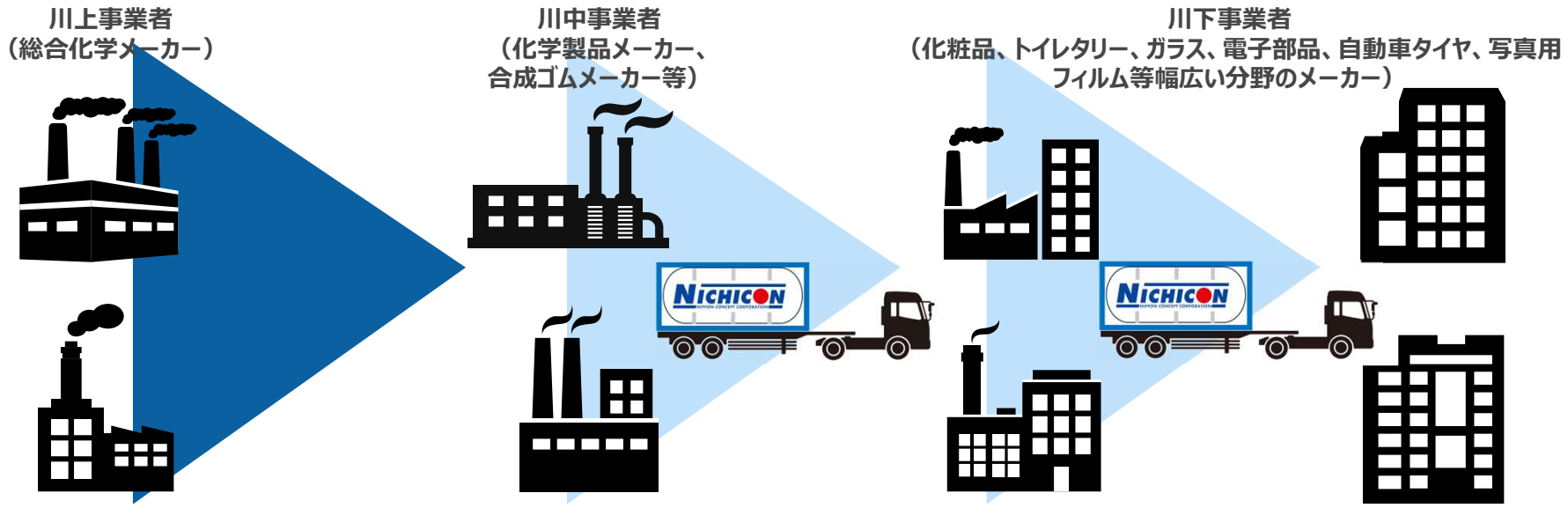
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

化学業界のサプライチェーンにおける当社の役割

川上 → 川下

サプライヤー	メーカー	メーカー	商社・代理店	エンドユーザー
原料	中間原料	一次製品	最終製品	
石油、ナフサ、天然ガス、石炭、鉱石、工業塩、動植物、等	**基礎化学製品** 水素、窒素、炭酸ガス、塩酸、硫酸、エチレン、等 **石油化学誘導品** ポリエチレン、エマルジョン、ビニルエステル、エポキシ、等	染料、塗料、農薬、合成繊維、合成ゴム、産業ガス、燃料、溶剤、電子材料、界面活性剤、油脂製品、等	断熱材、製薬、食品用ラップフィルム、化学繊維製品、燃料電池、高機能プラスチック、電子材料、建設材料、等	容器・包装、自動車、家電、情報通信、医薬品、洗剤、化粧品、住宅、等



環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

当社の強み：強固なグローバルネットワーク

■ ネットワークを拡充することによりお客様との接点を増やし、肌理の細かい安全なサービスを提供できる体制を強化

洗浄拠点
ガス事業拠点
営業拠点

新潟出張所
新潟営業所
（新潟県新潟市）



中部支店
中部営業所
（三重県四日市市）





京葉臨海支店
京葉臨海支店高圧ガス事業所
（千葉県富津市）



水島支店
水島営業所
（岡山県倉敷市）



徳山支店
徳山営業所
（山口県下松市）



京浜支店
（神奈川県川崎市）



阪神支店
阪神営業所
（兵庫県神戸市）





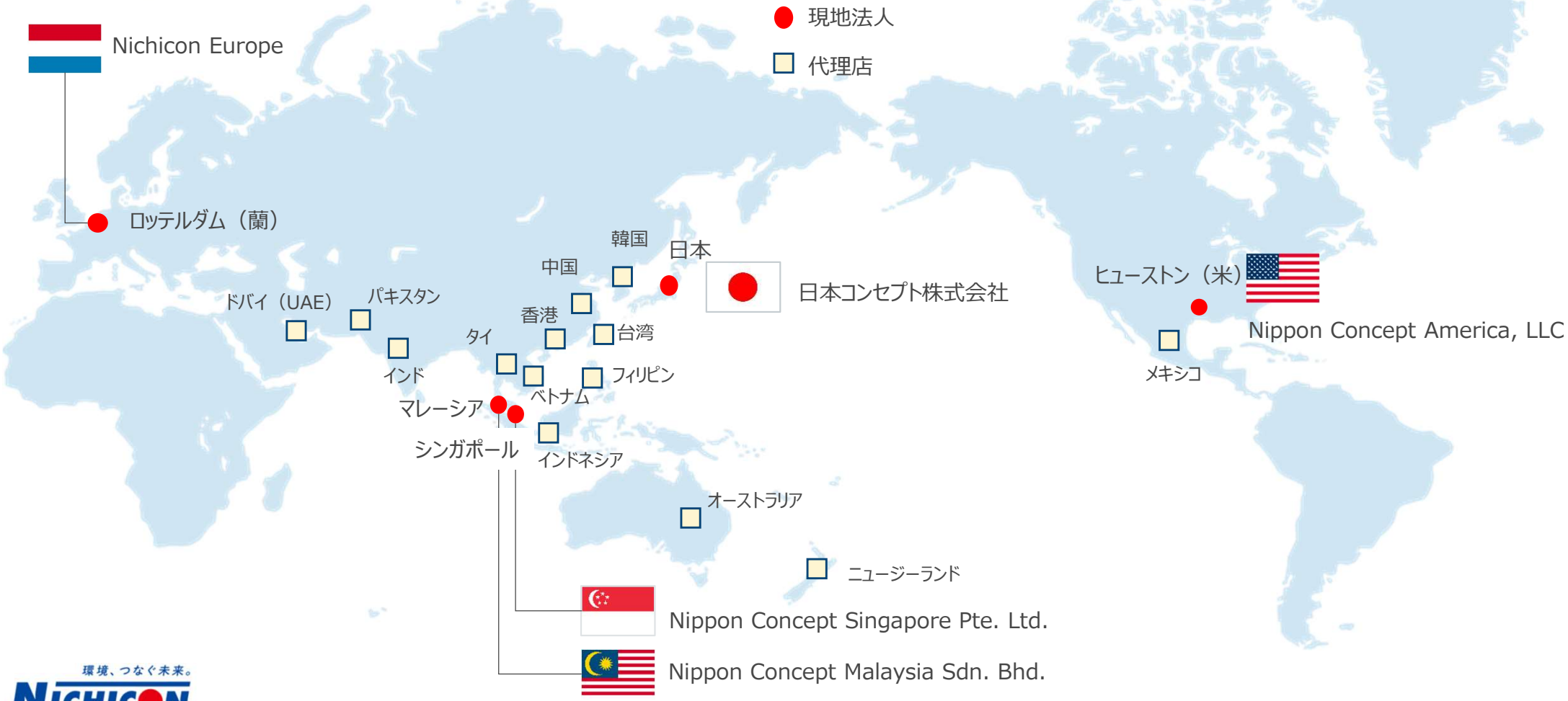
神戸支店
神戸営業所
（兵庫県神戸市）

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

当社の強み：強固なグローバルネットワーク

- 世界の主要地域に設立した4つの現地法人を通じて、世界14カ国に張り巡らされた代理店網を統括。より広範な地域をカバーできる体制を構築
- 国・地域を跨いだあらゆる液体貨物の輸送ニーズに対し、“日本品質”のハイレベルなサービスを提供



© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

Ⅳ

株主還元とプライム市場適合状況について

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

財務戦略（2024年12月期~2026年12月期）

- 将来の成長に向けて優先して事業投資に充当
- 2024年12月期~26年12月期の3年間は連結配当性向35%を基準、年間配当60円を下限

キャッシュフロー計画（イメージ）

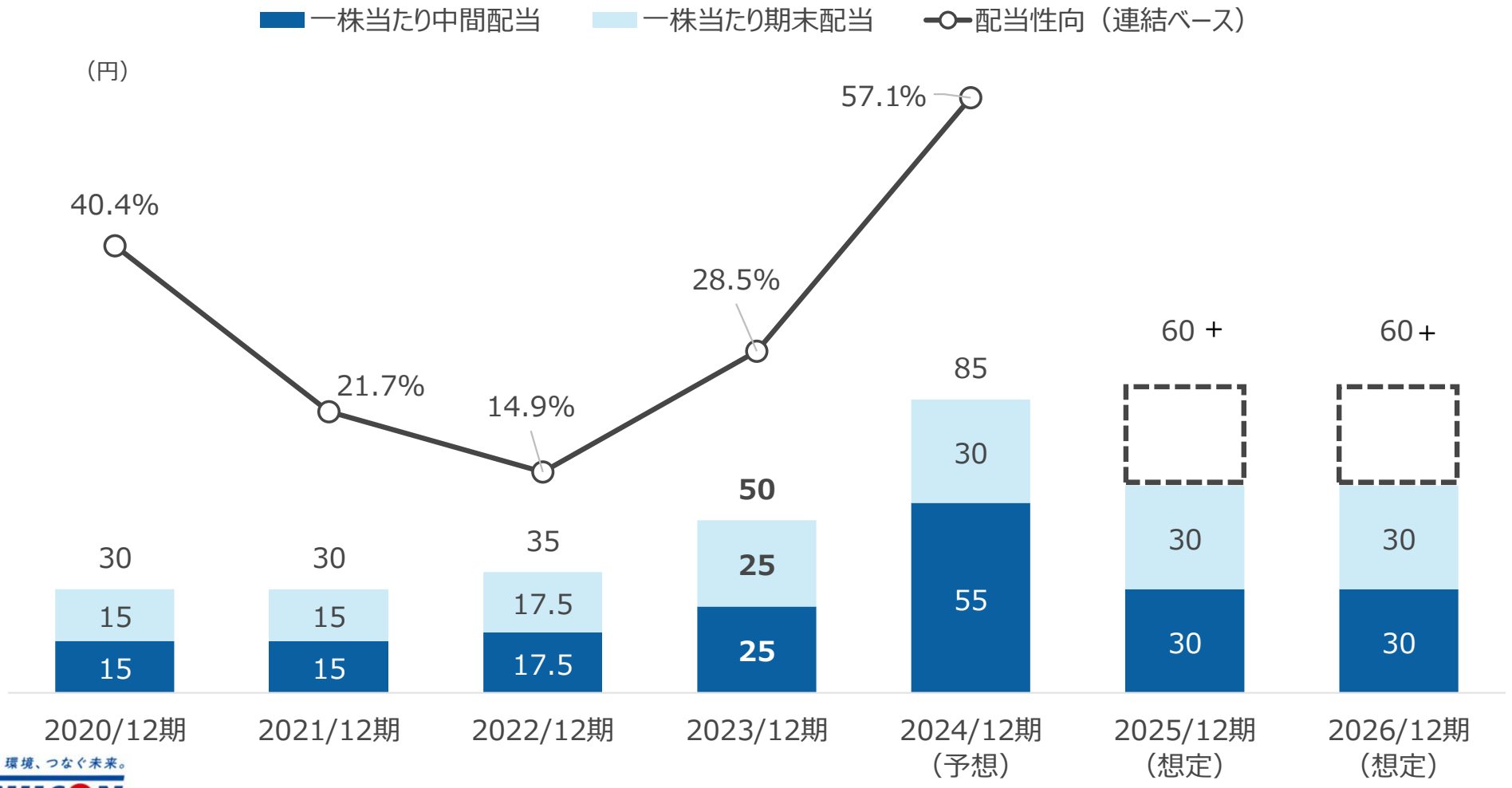
			2024年12月期計画	2024年12月期2Q実績
営業キャッシュフロー 約113億円	事業投資 約57億円	・事業拡大 – タンクコンテナ増強 – 各支店の設備投資	新潟支店設備投資 約12億円 タンクコンテナ取得 約8億円 その他事業投資 約4億円	新潟支店設備投資 約4億円 タンクコンテナ取得 約1億円 その他事業投資 約1億円
	現預金増加 約19億円			
	株主還元 約35億円	・安定的な継続配当	配当金 約12億円	配当金 約8億円

環境、つなぐ未来。 NICHICON NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

業績に見合う配当性向

- 財務体質の強化及び着実な事業拡大並びに設備投資等に配慮しつつ、業績に見合う配当が基本方針
- 2024/12期は、中間及び期末にそれぞれ30円配当。加えて中間配当時に創業30周年記念配当として、特別配当25円を実施。
- 2025年12月期～2026年12月期は、年間配当60円を下限としつつ業況を勘案しながら特別配当の実施も検討



© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

プライム市場の上場維持基準適合状況

企業価値向上策を継続することにより、プライム市場上場維持基準を上回るパフォーマンスを目指す

	プライム市場上場維持基準	2021/6/30時点（一次判定）		2023/12/31時点（進捗状況）		2024/6/30時点（足元の状況）※当社試算	
		数値*	適合状況	数値*	適合状況	足元の数値	適合状況
流通株式数（単位）	20,000	58,517	○	58,305	○	62,622*	○
流通株式時価総額（百万円）	10,000	9,546	×	9,887	×	11,524**	○
流通株式比率（%）	35.0	42.1	○	42.0	○	45.2**	○
1日平均売買代金（百万円）	20	17	×	34	○	63***	○

*同日（基準日）時点で東証が把握している当社株券等の分布状況等を元に算出

**同日時点の当社株券等の分布状況等を元に当社が東証の算出方法に合わせて算出

***2023年7月から2024年6月の1年間における東証の売買代金を元に算出

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

V

APPENDIX

環境、つなぐ未来。

NICHICON

NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

新潟支店開設。新潟港を活かした輸出入営業の強化

- 当社9番目の拠点となる新潟支店を２段階に分け建設中。現在第二期。
- 主に北関東のお客様へのサービス強化を目的とし、物流の2024年問題対策にも貢献
- 新たに保管や加温等の附帯サービスも加え、業務処理能力が大幅に向上。国際港である新潟港をベースとして、顧客の輸出入ニーズに対応。地域発展にも大きく寄与



(出所)新潟市発行の2万5千分の1都市計画図を基に作成した「濁川土地区画整理事業　施行地区位置図」

新潟出張所

既存サービス　タンクコンテナの洗浄、整備及び法定検査

新潟支店

所在地　新潟県新潟市北区濁川地内

敷地総面積　約8,500坪（うちガス事業は5,000坪）

新サービス

ガス

フロンガスの保管、回収、再生及び無害化

ケミカル

保管、加温及び詰め替えサービス

共通（ガス、ケミカル）

タンクコンテナのメンテナンス及び修理

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

代替フロンや二酸化炭素等の高圧ガス営業強化、新規顧客の獲得

- 新潟支店での高圧ガス事業展開を踏まえ、高圧ガス事業の新会社を設立
- 分社化により一層の事業拡大を目指す

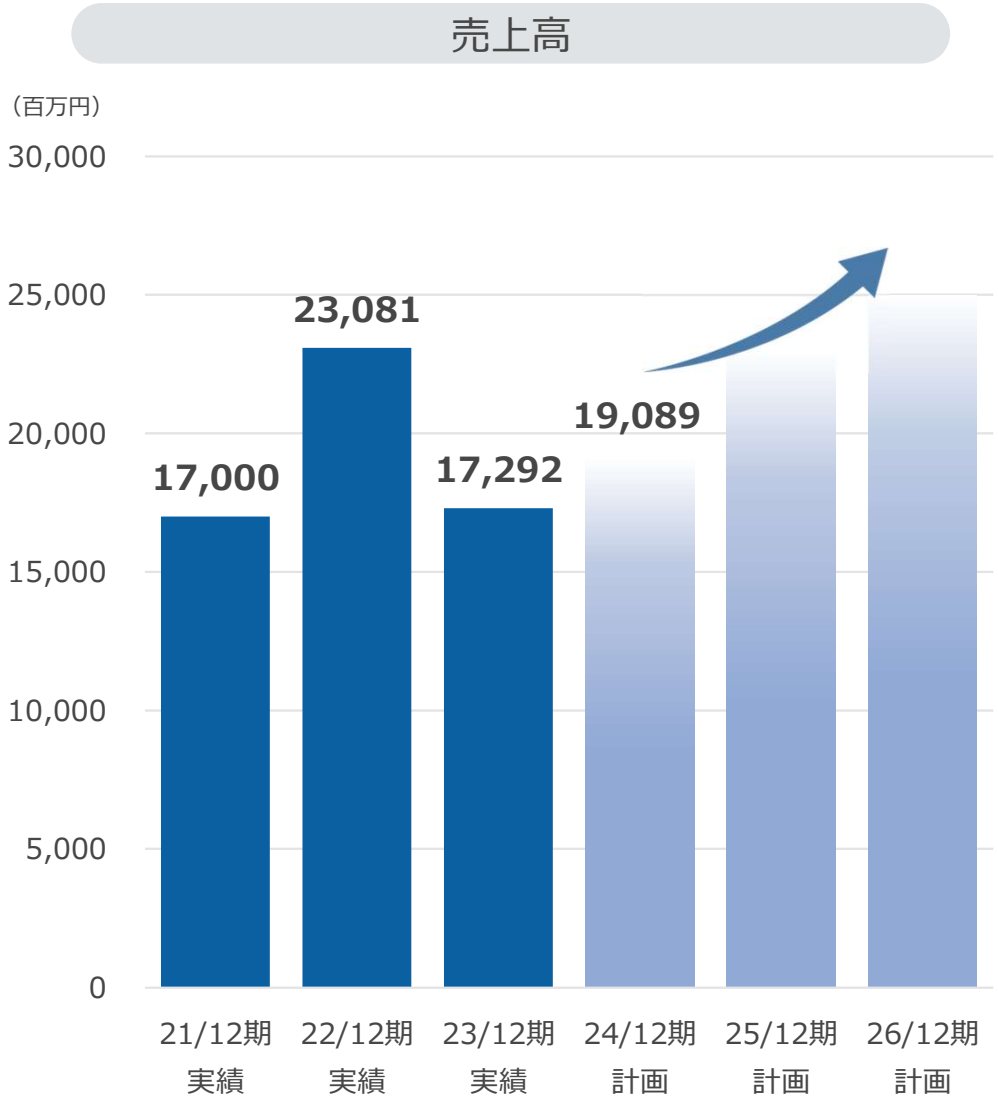
設立した子会社の概要

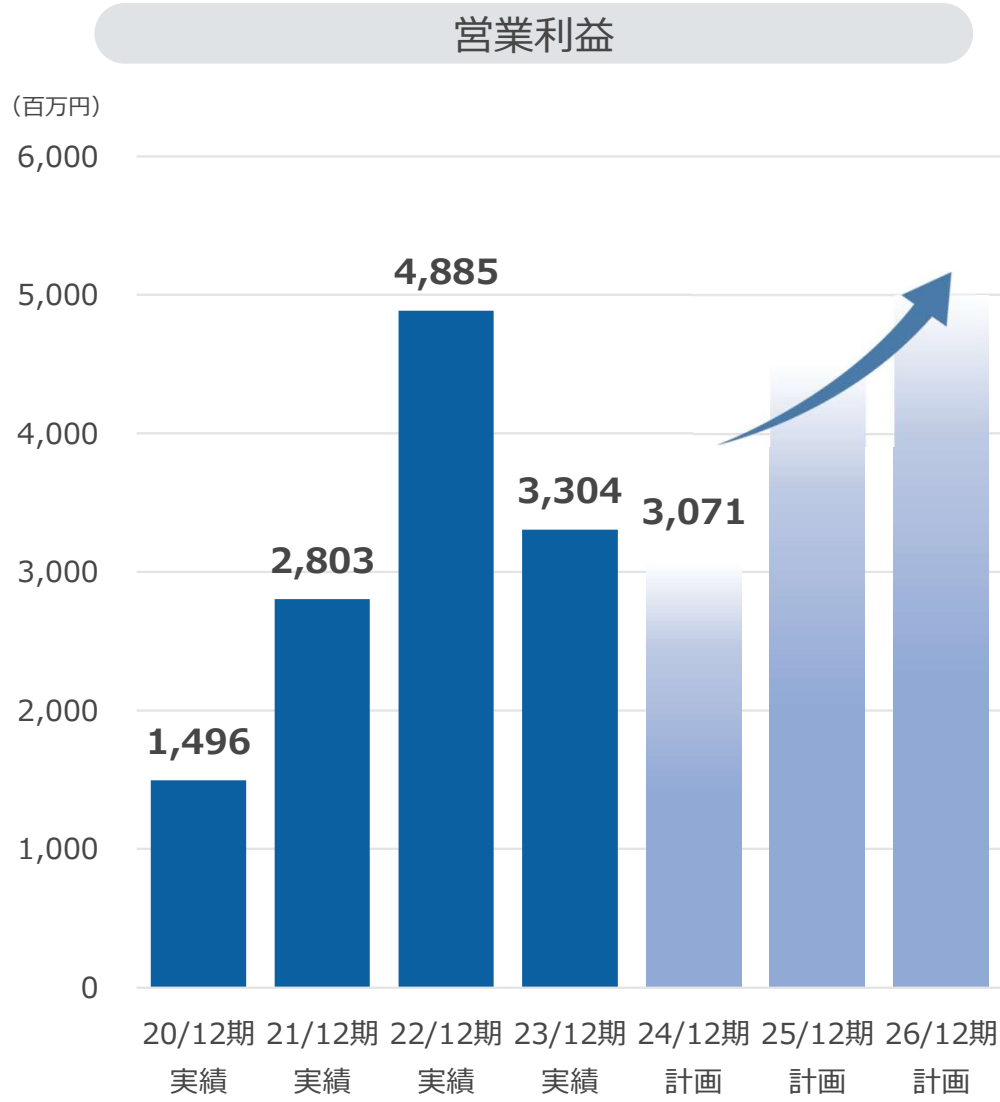
名　　称	**日コン外航ガスタンクケミカル株式会社** 英名：NICHICON OVERSEAS GASTANK CHEMICAL Co., Ltd.
所 在 地	東京都千代田区内幸町 2－2－2
代 表 者	代表取締役社長 松元 孝義
事業内容	① フロンガスを始めとした各種ガスの回収、再生、破壊、除害 ② 貨物利用運送事業 ③ 倉庫業
資本金等	資本金 100,000 千円、資本準備金 100,000 千円
設立年月日	2023 年 6 月 1 日
決 算 期	12 月 31 日
大株主及び持株比率	当社 100%

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

連結業績（1）

■ 計画最終年度、2022年12月期実績超えを目指す



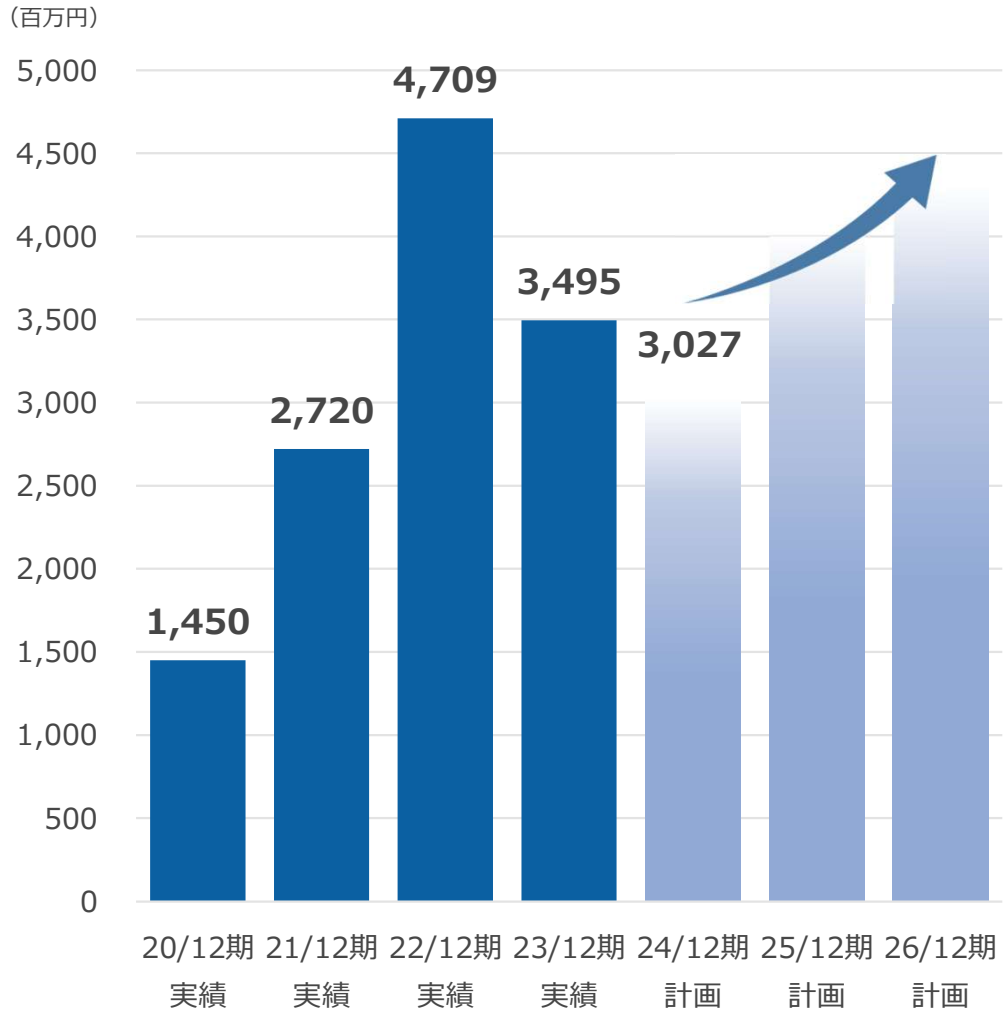


© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

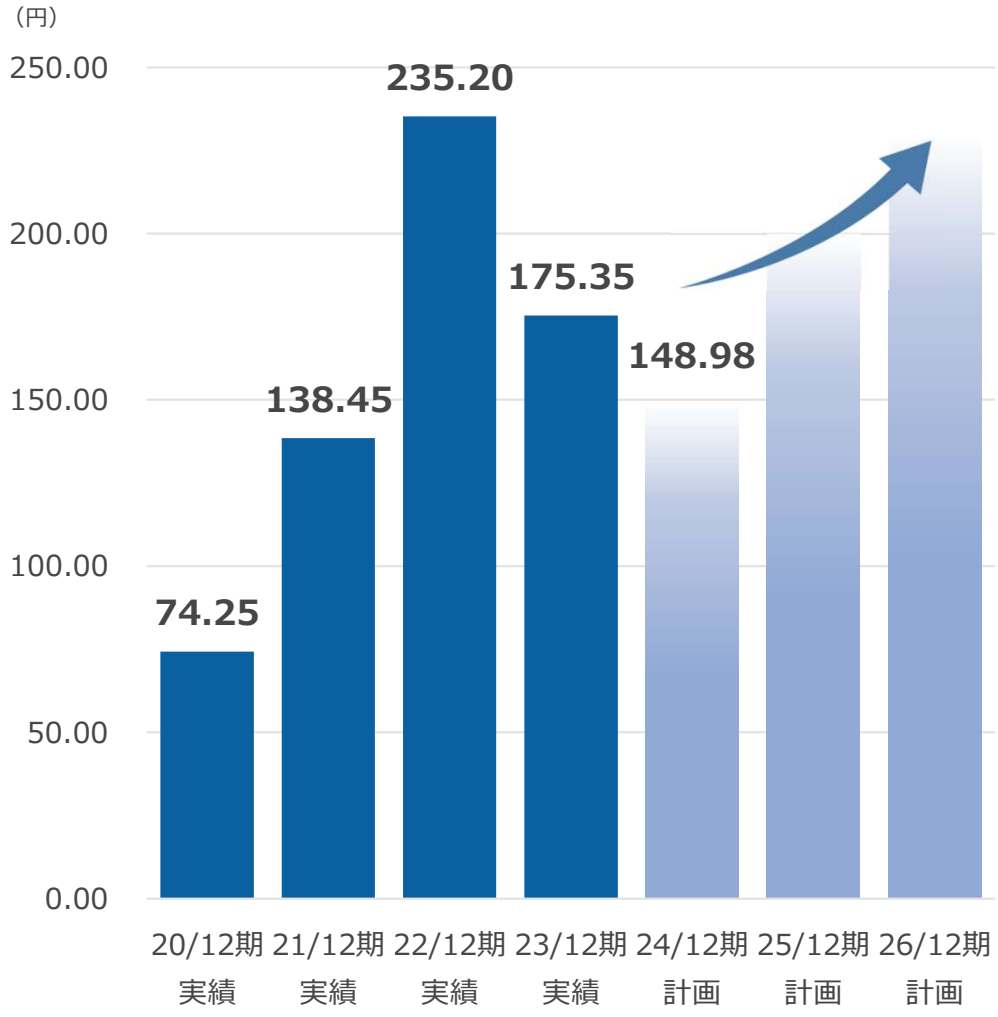
連結業績（2）

■ 計画最終年度、2022年12月期実績超えを目指す

経常利益



EPS(一株当たり当期純利益)



© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

見通しに関する注意事項

当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、
将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

<お問い合わせ先>
広報部　IR担当
03-3507-8812
inquiry@n-concept.co.jp

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.